（別紙１）（すべての様式において印刷の際に本文中の赤字下線部は削除してください。）

（下記の様式を参考にして、A４用紙に作成してください）

履　歴　書

ふりがな

氏名 ：

生年月日 ：

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　写真貼付

（３×４cm程度）　現住所　 ：〒

連絡先 ：〒

TEL

E-mail

学歴　（年月・事項の間に適宜空白を入れる）

　　　高等学校卒業以降の事項で、学位取得を含む。

職歴　（年月・事項の間に適宜空白を入れる）

所属学会および社会における活動等　（年月・事項の間に適宜空白を入れる）

賞罰　（年月・事項の間に適宜空白を入れる）学会賞を含む

備考

※出産・育児・介護等に従事した期間について考慮することを希望する場合は、履歴書の備考欄に付記してください。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　上記の通り相違ありません。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 令和　　年　　月　　日

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏名

（別紙２）

氏名

学術研究業績集計表

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 全業績 | 最近５年間の業績 | 備考 |
| 学術論文—１（査読有り） | 編 | 編 |  |
| 学術論文—２（国際会議） | 編 | 編 |  |
| 学術論文—３（国内発表） | 編 | 編 |  |
| 著書 | 編 | 編 |  |
| その他の業績  総説  研究報告書  翻訳  その他 | 編  編  編  編 | 編  編  編  編 |  |

学術論文—１（査読有り学術雑誌）

学術論文—２（国際会議）

学術論文—３（査読なし国内発表）

（別紙３）

主要学術研究業績と現在取り組んでいる研究テーマの概要

主要学術研究業績の概要

　　全業績のうち、主要なもの5編以内を任意に選択し、それぞれの概要を100字から200字程度で記述してください。

現在取り組んでいる研究テーマの概要

　　　現在取り組んでいる研究テーマの概要を1,000字から2,000字程度で記述してください。

外部資金実績

1. 科学研究費助成事業（研究代表者/分担者を明記）

記載例：基盤研究（C）「研究テーマ名」,  研究代表者 （2018年度〜2021年度）

1. 研究助成金（研究代表者/分担者を明記）

記載例：○○助成金「研究テーマ名」,  研究代表者 ,  助成額（2018年〜2021年）

1. 共同研究・受託研究（研究代表者/分担者を明記）

記載例：「研究テーマ名」,  研究代表者 ,  助成額（2018年〜2021年）

1. 奨学寄付金、その他

奨学寄付金等、その他の外部資金実績があれば記述してください。

（別紙４）

教育活動実績の概要

下記のような教育活動実績について記述してください。なお、教育機関以外の公的試験研究機関や民間企業からの応募者については、所属機関以外の教育活動実績を含めて記述してください。

・所属する大学学部、大学院における担当授業科目および担当期間・年数

・非常勤講師としての担当科目および担当大学・学部

・就職指導の実績として特筆すべき実績、インターンシップの派遣又は受入

・入試問題の作成、点検、採点に関する委員又は担当者として業務

・教科書（個人的費用により印刷されたもの等を含む）、教材（コンピュータ・ソフトを含む）の執筆・編集・制作等

・大学および高等教育機関や学協会における教育に関する講演活動や専門分野の学術経験者としての教育活動（シンポジウムのパネリストやコーディネーター、講演会の講師等）

・教育方法等に関する実践報告書等

・教育に関する表彰の授与（プロフェッサー・オブ・ザ・イヤーや優秀授業表彰等）

・大学および高等教育機関や学会における教育に関する委員会活動や組織への貢献

（別紙５）

研究指導実績の概要

1. 教育歴：　　年
2. 博士後期課程及び後期課程学生の指導数：

前期課程　　名、　後期課程　　名

1. 学位審査参加歴

前期課程　　名、　後期課程　　名

1. 学生の講演発表指導数

学部生　　名、　前期課程　　名、　後期課程　　名

1. 指導した学生の受賞

記載項目：受賞テーマ名、受賞学生名、受賞した学会名、受賞年月日

1. 学生の研究助成受け入れ実績

記載項目：助成団体名、助成学生名、助成額、助成年月日

（別紙６）

Ⅰ 社会貢献・国際連携・管理運営の実績概要

１．社会貢献に関する実績

例えば下記のような活動実績があれば記載してください。無ければ記載省略でも可。

・産学連携の活動実績

・特許、ベンチャー起業、営利企業役員兼業、NPO団体活動

・公的機関における審議会、検討会等の委員など兼業の実績

・高大連携活動や初等・中等教育機関等との連携活動等

・一般紙（新聞、雑誌等）に掲載された活動実績等

・学協会の委員会活動や学術雑誌の編集委員および査読委員（査読者）

・専門分野の学術経験者としての社会活動（公開講座、シンポジウムのパネリストやコーディネーター、講演会の講師等）

２．国際連携に関する実績

例えば下記のような活動実績等があれば記載してください。無ければ記載省略でも可。

・外国の大学、研究機関との交流実績や外国人研究者との共同研究の実績

・留学生指導の実績

・外務省やJICA、在外法人（企業）などと連携した海外での諸活動

・海外研究機関での研究活動等の実績

・大学や高等教育機関や学協会における国際会議やシンポジウム等の実行委員等運営に関わる活動

３．大学等の管理運営に関する実績

例えば下記のような活動実績があれば記載してください。無ければ記載省略でも可。

・学会等学術団体の役員、評議員、実行委員長等の役職

・所属組織の役員、管理職、委員会委員長等の内部管理業務

・所属組織での担当職や委員等としての内部管理業務の実績

・学生指導主任、サークル顧問、運動部監督などの実績

Ⅱ その他特記事項

例えば下記のような項目で記載を希望するものがあれば記載してください。

「特になし」であるなら、その旨を記載してください。

・実社会での課題解決に関する実績

・PBLに関する教育実践活動の実績

・SDGsに関する教育・研究の実績

・国家資格、免許、指導者資格、認定・認証機関の審査員等の実績

・本人の心身の状況、扶養親族の状況、出産、育児、介護等で配慮を要する状況

（別紙７）

教育・研究についての抱負

1. 教育活動に関する抱負（600字以内）
2. 研究活動に関する抱負（600字以内）

（別紙８）

●照会可能な方2名程度の連絡先：